

# 日本工業経済新聞

速報栃木版

発行所 日本工業経済新聞社  
宇都宮市築瀬町1958-1  
栃木県建設産業会館4階  
電話(028)634-0141(代表)  
©日本工業経済新聞社2017

地震に一生懸命立ち向かいます  
思いやり集団・さわやかに生きよう  
⑧ 栃木アンカー工業株式会社

栃木県栃木市城内町2丁目4番37号

TEL 02822246637  
FAX 028222416854  
URL <http://www.tak-ind.co.jp>

容、会議室(約40席)、事務スペースを配置。柔軟な利用に対応できるエリアを確保し、アート作品の展示ができる空間やカフェの設置などを検討していく。建物内の南側に行政窓口(約50平方メートル)を設ける。来年度末の建物完成後には図書などの準備を半年程度かけて行い、開館する予定。今のところ、建物周辺の外構工事は準備期間中のを進めている。

## 日本リ・ソイル工業協組



荒金憲一氏

2006年7月に環境省の認可を取得。循環型社会形成推進を担い、産業廃棄物(汚泥)の再生利用拡大を促進する活動に取り組んでいる。

日本リ・ソイル工業協同組合の2017年度(第12期)通常総会が東京都内の東京ドームホテルで開かれ、新理事長に荒金憲一氏(栃木アンカー工業㈱代表取締役、栃木市)が選出された。  
汚泥などのリサイクルを推進する日本リ・ソイル工業協同組合は宮城県中小企業団体中央会の指導の下、

## 新理事長に荒金氏(栃木アンカー工業)が就任 資源循環型社会を構築

同登録され、14年から5年間の継続登録が認められていく。

組合員は全国の23社。5月25日に開かれた総会では若清テクノ㈱の新規加入による定款の一部変更が行われ、任期満了に伴う新役員選挙を実施。汚泥と土壌の総合的な再生や改善・改良を提案するなど新規環境事業の開拓、3R活動を推進するとともに、震災復興支援事業や大型工事に参画し、組合を発展させていくことを決めた。

同登録され、14年から5年間の継続登録が認められていく。組合員は全国の23社。5月25日に開かれた総会では若清テクノ㈱の新規加入による定款の一部変更が行われ、任期満了に伴う新役員選挙を実施。汚泥と土壌の総合的な再生や改善・改良を提案するなど新規環境事業の開拓、3R活動を推進するとともに、震災復興支援事業や大型工事に参画し、組合を発展させていくことを決めた。

荒金理事長のコメント  
「資源は有限」という発想から魅力を感じていた産業廃棄物のリサイクル事業の分野を立ち上げました。その中でも建設汚泥に着目したのは、かつては「残土」として安易に処理されてきたものが法律の適用によって「産業廃棄物」として有償で取り扱われなければならないようになってきたという

「資源循環型環境事業」を立ち上げ、正攻法で取り組んできた私どもの会社にとってこれは大変な追い風になりました。事業の概要は、建設工事などから排出される産業廃棄物である高含水汚泥に、セメント系固化材と高分子吸水剤を添加し、リサイクルプラントで造粒固化し高レベルに改質した再生資材「ユニ・ソイル」を製造することです。

「ユニ・ソイル」は埋め戻し材、盛土材、路床材、築堤材などの土構造物を構築するために活用されており、物理化学的性能も高今後の循環型社会の構築や汚泥リサイクル率向上、天然資材の枯渇化防止策に役立つと期待されています。

「ユニ・ソイル」は埋め戻し材、盛土材、路床材、築堤材などの土構造物を構築するために活用されており、物理化学的性能も高今後の循環型社会の構築や汚泥リサイクル率向上、天然資材の枯渇化防止策に役立つと期待されています。

「ユニ・ソイル」は埋め戻し材、盛土材、路床材、築堤材などの土構造物を構築するために活用されており、物理化学的性能も高今後の循環型社会の構築や汚泥リサイクル率向上、天然資材の枯渇化防止策に役立つと期待されています。

「ユニ・ソイル」は埋め戻し材、盛土材、路床材、築堤材などの土構造物を構築するために活用されており、物理化学的性能も高今後の循環型社会の構築や汚泥リサイクル率向上、天然資材の枯渇化防止策に役立つと期待されています。

「ユニ・ソイル」は埋め戻し材、盛土材、路床材、築堤材などの土構造物を構築するために活用されており、物理化学的性能も高今後の循環型社会の構築や汚泥リサイクル率向上、天然資材の枯渇化防止策に役立つと期待されています。

「ユニ・ソイル」は埋め戻し材、盛土材、路床材、築堤材などの土構造物を構築するために活用されており、物理化学的性能も高今後の循環型社会の構築や汚泥リサイクル率向上、天然資材の枯渇化防止策に役立つと期待されています。